

TOKYO

一体、ボクはいつ COLOR になれるんだろう。

雑踏の中、透明なカラダを人々が通り抜けてゆく。

ねえ、ボクの名前を知ってる？

ボクってけっこうスゴイんだ。

いずれ分かるよ。

ねえ、こっちを向いてよ。

ボクはここにいますよ。

お願いだからさ……

何回、叫べばいいんだろう。

何回、手を伸ばせばいいんだろう。

叫んでいるのに、声が出ないんだ。

伸ばしているのに、届かないんだ。

まるで道化師だ。

誰かが笑っている。

ボクのことを？

誰かがヒソヒソささやいている。

ボクのことを？

きらびやかな世界は

一層闇を濃くし

小さな灯火は

ボクを生きる屍にする。

この無意味な日常を

救ってくれる何か

救ってくれる誰か

あるはずのない宝物を探して

ボクは今日も彷徨いつづける。